

山内地区交流センター化 準備委員会だより

第3号

令和3年
9月1日

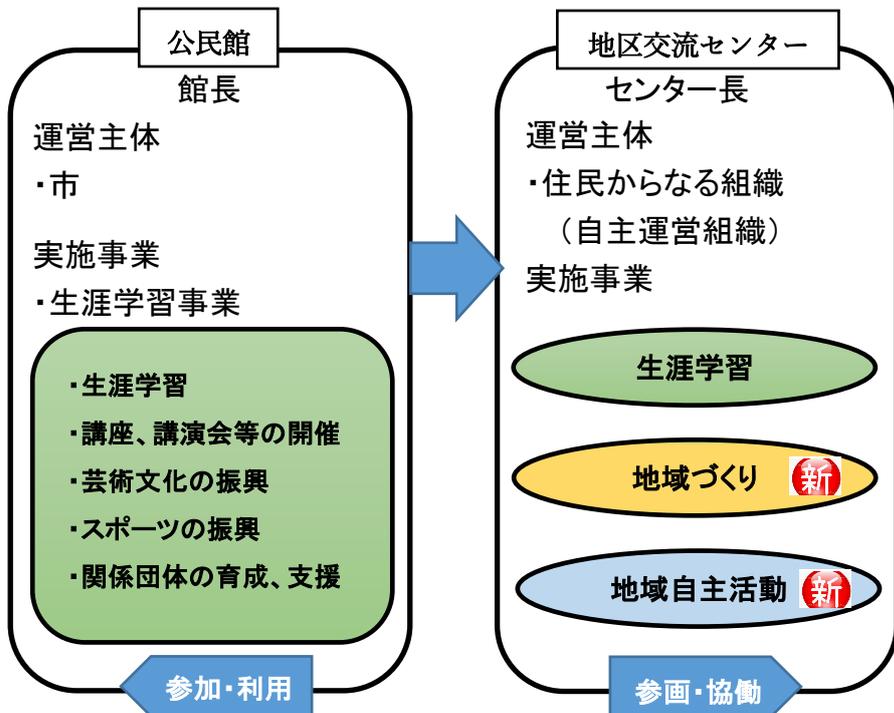
～準備委員会部会を開催！今後アンケート依頼します～

1. 地区交流センター化のねらい

横手市では、将来にわたり安心して住み続けられる地域の実現を目指し、地域住民が行政と協力し身近な地域課題への対応や生涯学習事業による人づくりなど、総合的な地域づくりに取り組めるように事業を拡充するとともに、交流促進の拠点となる地区交流センターへの移行を進めています。

地域住民自らが地区交流センターの運営や活動を進めることにより、従来の生涯学習事業だけでなく、地域住民自治活動の活性化につなげるとともに、地域の暮らしの不安に丁寧に寄り添った地域づくり活動に取り組むことができます。

●公民館から地区交流センターへの移行イメージ



2. 経過報告(4月～8月まで取り組みについて)

令和4年度の地区交流センター開設に向け、来年度事業計画を作成するため、3つの部会(生涯学習部会、健康スポーツ部会、地域づくり部会)に分かれて検討を進めました。

昨年度のワークショップで検討したアイデアも取り入れながら、これからの山内地域にとって必要な事業を話し合いました。

第1回(6月6日)

全体会で、「生涯学習部会」「健康スポーツ部会」「地域づくり部会」3部会それぞれの役割について確認後、各部会にわかれ、部会長・副部会長を選出し、令和4年度山内地区交流センター事業の計画づくりがスタートしました。



第1回(6月6日)全体会

●各部会の協議内容について

山内地区交流センター化準備委員会部会会議を開催しました。

◇ 生涯学習部会

第2回（7月11日）

これまでの公民館事業を検証、継続する事業の他、昨年度ワークショップで提案された事業を予算化し、開催時期や場所、受講対象者、および講師について協議しました。

事業の目的を明確にし、地域資源の活用と、世代間交流を取り入れ地域の活性化を目指します。

◇ 健康スポーツ部会

第2回（6月18日）

第3回（7月9日）

第4回（7月28日）

スポーツの力で地域を活性化、幅広い年齢層の住民が交流できる場の創出を目標に協議しました。

公民館や横手市体育協会山内支部と共催して行ってきたスポーツ事業と新たなイベント開催におけ、区の協力のもと、アンケートを実施します。

◇ 地域づくり部会

第2回（6月22日）

第3回（7月6日）

第4回（7月20日）

共助組織の促進、地域公共交通の維持確保、買い物支援、3つの地域課題について、区の協力のもと、アンケート調査を実施し、実状を把握し分析、また、公共交通については乗り継ぎプランを作成するなど課題解決におけた取り組みを検討していきます。



生涯学習部会



健康スポーツ部会



地域づくり部会

※部会委員

- ◎ 永沢 弘
- △ 高橋 香子
- 藤田 和宏
- 小助川 尚
- 藤井 精一
- 照井 俊男
- 土場 祐子
- 得山 清
- 東屋 幹男
- 坂本 正子
- 高橋 朋子
- 柴田 耕
- 高橋 恵美

- ◎ 永沢 豊
- △ 高橋 和宏
- △ 田原 勝
- 樋渡 哲男
- 藤原 進
- 高橋 忠志
- 山田 諭
- 藤田 敏明
- 佐藤 秋仁

- ◎部会長
- △副部会長

- ◎ 小野 則夫
- △ 照井 敦子
- 高橋 弥左工門
- 佐々木 雄一郎
- 石沢 達雄
- 橋本 紘志
- 土谷 久男
- 鎌田 悦子
- 高橋 秋子
- 高橋 弘子
- 高橋 良一
- 高橋 志保子
- 高橋 勲
- 松井 美和

3. 今後の予定(お知らせ)

実施事業計画(案)については、この後発足する地区交流センター運営協議会で決定されます。

また、地域づくり活動や地域課題の解決につながる事業等については、今年度中にアンケートを実施し、令和4年度から事業開始できるよう取り組んでいきますので、今後の地区交流センターの活動にご理解、ご協力をお願いします。